

令和5年 8月 10日

事業所名称…グループホームまごころの家・グループホームまごころの家こしばら

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

出席者(予定者)

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	0人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	1人	その他	0人

活動状況報告を別紙にて、ご家族、知見を有するもの、地域包括支援センター、松江市に配布。文章にて、意見要望あれば連絡のお願いさせてもらいます。

令和5年6月～7月のまごころの家、活動内容

入退去や入院…2名 肺炎・脱水 1名 HPにてご逝去。その為、退去。1名入居。

季節の行事…七夕(スイカ割り・素麺) 夏祭り(ヨーヨー釣り・風船バレー・玉入れ・福引・バイキング) 全ご利用者参加

誕生日会…2名 それぞれの誕生日にお好きな物でお祝い、15時はケーキでお祝い

その他の活動…七夕短冊作成・折り紙・くるみボタン作成・裁縫・塗り絵・クロスワード・フラワーアレンジメント・絵手紙など

外出状況…ドライブ・一畑デパート・買い物・散歩など

コロナワクチン…希望者6名ワクチン接種

その他…浴槽リニューアル、工事中は、庭に仮設浴槽を設備。リニューアル後は、リフト浴の為、車椅子の方も浴槽への対応が可能になった。

身体拘束について…不必要な身体拘束になっていないか、見直しを行った。虐待についても、チェックシートを用い皆で再確認を行った。

面会について…5月8日以降、1日2組の方、居室で30分以内、事前にホームへ連絡して頂き、居室で面会が可能になった。その為、ご家族の面会が多くみられた。

職員について

施設内の換気や消毒を細目に行い、感染対策に努めている。また、近所の方から、野菜や花の差し入れがあった。イベントのお誘いを頂いたため、今後も交流を深めたい。

令和5年6月～7月のまごころの家こしばらホーム、活動内容

入退去や入院…なし

季節の行事…笹巻作り そうめん流し(本物の竹を使用) 七夕(本物の笹に短冊)

夏の飾り作成(天井に網を張って折り紙でヨットを作成してぶら下げた)(紫陽花)

毎月の活動…クッキング(タイ焼き・お好み焼き・バイキング・まごころ喫茶)

まごころ喫茶では、ご利用者が順番にウエイトレスをしている。専用エプロンを着用して活動を楽しみにしている。コロナが落ち着いたら、外部も招待していきたい。

外出支援…父の日フォーゲルパークへご家族と共に外出

散髪…9名の方 ブルーライン

コロナワクチン…希望者6名ワクチン接種

その他…老人健診（おむら内科）

身体拘束について…不必要な身体拘束になっていないか、見直しを行った。いずれもご家族の了解を得て使用

職員について

6月消防訓練実施。誤作動時の対応など、南消防署に再度、指導してもらった。

コロナワクチン接種、各自 健康診断

地域活動…ビューシティ溝掃除に参加

意見交換

運営推進会議のあり方について、コロナが5類になった為、会議開催を促されたが、現在、コロナ感染者が増えている。外部が入る事で、感染のリスクも高まる。現場の声を拾って、松江市から県と共有して国に伝えて欲しい。また、福祉業界、人材難だが、介護職員の賃金も松江市として把握をされていて欲しい。次回9期の計画には、働き手が居ない中、行政が欲しい物を数値化して、本当に必要な物を作って欲しい。平均賃金を調べて、介護職員が生き生きと自信を持って働き甲斐がある職場になるよう、行政がリーダーシップをとって、素敵な施設を増やして欲しい。

まごころの家で、先日、深夜帯に不審者が窓を叩く行為があり、警察に連絡をした。その時の警察官の対応が、個人情報の為、お伝え出来ないということで、施設側は不安を感じた。翌日、ホームに来た警察の対応は良かった。対応する人で違いがあつては、不安を感じる。今後も何かあれば、直ぐに警察に電話をしていきたい。

こしばらホームで消防訓練を行った。他ホームで、ご利用者が間違つて非常ベルを押したり、結露から非常ベルが発動することがあった為、再度、誤作動時の対応を学び、全職員把握に努めた。

松江市から、酷暑の折、施設内では温度調整が行われているので問題はないが、外出時はより一層気をつけてと、助言を頂いた。

次回、運営推進会議は、10月5日(木) 14:00～15:00

まごころの家、まごころの家こしばらホームで、合同で行います。

場所は、こしばらホーム。 松江市古志原5丁目13-69

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	◎
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	◎